

症例検討会

在宅生活を成り立たせるために

何が必要か？

井上 浩希 氏

(赤羽リハビリテーション病院 訪問リハビリ 作業療法士 副主任)

趣旨

今回検討する症例は、ご本人、ご家族ともに聴覚障害があり、ご本人は進行性疾患かつ大腿骨骨折を呈した訪問リハの利用者様です。コミュニケーションや日常生活の介助などで私達の知恵・アイデアだけでは安全な生活を送ることが困難でした。是非、リハ職種だけでなく介護士さん、看護師さん、ケアマネージャーさんなど様々な職種の方の知恵をお借りし、安全な在宅生活を送る為の議論・検討をさせていただけたらと思います。

日時 平成 30 年 2 月 22 日(木)18:45～20:15 ※受付開始 18:30～

場所 東十条ふれあい館 3 階 A ホール

参加費 会員：500 円 非会員：1000 円

対象 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士
看護師・介護士・ケアマネージャーなど医療・介護職種・福祉用具業者

定員 40 名

申込 ①氏名 ②所属 ③職種 ④リハネット会員・非会員をお書きの上、

メール or FAX でお願ひします。

東京北医療センター 山内(OT) 宛

メール yuusukey@jadecom.jp 件名に【リハネット研修会申込】とご記入ください。

F A X 03-5963-3369 ※ 2/18 までにお申し込みください。

研修会参加申込書

	氏名	所属	職種	会員
1				有・無
2				有・無
3				有・無
4				有・無
5				有・無
6				有・無
7				有・無
8				有・無
9				有・無
10				有・無